



授業作品展示

# 染色加工実習

工芸染色体験 — 絞り染技法 —

| 期 間 | 2023年3月2日～4月3日

| 出品者 | 生活環境学科 3年「染色加工実習」受講生

| 指 導 | 生活環境学科 横山早美先生



## ご挨拶

“染料と繊維には相性があることを知っていますか？”

本展示作品は、生活環境学科3年「染色加工実習」第13回～15回**工芸染色体験**での絞り染技法による作品です。

絞り染技法は染色技法のなかでも分かりやすく、染色初心者にも楽しく染色体験ができます。しかし、絞るときの力の入れ方、折りたたみの方法など、ちょっとしたことが作品のでき上がりに大きく影響します。学生作品から、その点をチェックしながらご覧ください。

染料と繊維は相性があり、様々な制約の中で染色は行います。

今回は、綿ローンハンカチを用いて直接染料で染めた作品そして絹生地を用いて酸性染料で染めた作品の2種類を展示しました。

是非、両者の色彩の違いを見比べてください。

最後になりましたが、絹生地をご提供頂きました本学文学部 伊藤充子教授に感謝申し上げます。

家政学部生活環境学科 横山早美